



学校だより

令和7年3月18日 NO.8

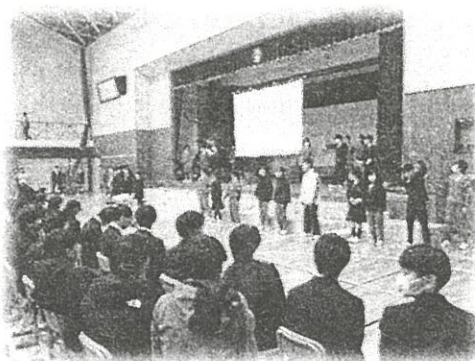
白樺の学舎

松本市立波田中学校

自分の良さや可能性を信じて未来に向かう中学生

3年生を送る会 3月14日

卒業式を間近に控えた3年生に、生徒会が企画した3年生を送る会が開催されました。1年生の発表、2年生の発表、生徒会役員の発表、そして最後に3年生の発表がありました。各学年が寸劇やビデオを活用するなど創意工夫をしたうえで、1年生は全員でダンス、2年生は学年合唱「時を越えて」の発表をしました。生徒会役員の発表では3年生の学級担任のメッセージビデオも上映され、3年生もとてもうれしそうでした。最後に3年生の学年合唱「僕のこと」は圧巻の歌声で、感動の空気に包まれました。とても温かく感動的な3年生を送る会となりました。



3学期終業式 ～校長の話より～ 3月18日

1月8日、三学期始業式で私がお話した最後のところを改めて読みます。

「ありがとう」の対義語は『当たり前』です。

歩けることが当たり前、友達といつも会えることが当たり前、生まれてきたのが当たり前、そして生きているのが当たり前。クラスの友や先生と出会い、話し、笑い、生活ができる。当たり前だと思えることが、本当は奇跡の連続なのです。

当たり前だと錯覚している「奇跡」を積み重ねて、「あなたと出会えて本当によかった、ありがとう」と伝え合う感動の終業式、卒業式を迎えることを心から願っています。

「当たり前」だと思うことは、本当は奇跡の連続。友達や先生といつも会えることも、話すことも、笑い、そして生活することも。あなたの三学期はどうでしたか？

今日は、担任の先生から通知表を一人ひとりに渡していただきます。次の学年、新しい世界への希望と自分を成長させる架け橋です。4月のスタートに備えてください。

保護者・地域の皆様 一年間ありがとうございました

～自分の良さや可能性を信じて未来に向かう中学生に向けて～来年度の取り組みの一例

○日常の授業における指導と評価の一体化を進めます。授業での指導から家庭学習につなげ、単元ごとに評価するなど、指導と評価を繰り返すサイクルを大切にします。このサイクルに向けて、例えば春休み中の課題の定着状況を見る4月の復習テストは行わず、授業で指導した内容を単元テスト等で評価します。

○生涯学習として実施可能なことは積極的に活用していきます。生徒が主体的に地域や民間で行なわれている学習の機会を求めていくことを推奨してまいります。例えば各種検定（漢字検定、英語検定、数学検定等）は学校では行わず、生徒が自ら選んで地域等で行なわれる検定に取り組んでいくようにします。

○生涯スポーツ・文化活動に参加する時間を確保していきます。部活動地域移行で地域クラブに参加したり、公民館活動やボランティア活動等に参加したりすることを考え、これまで水曜日のみのノー部活デーでしたが、月曜日と水曜日をノー部活デーとすることで、生徒が地域の活動に参加する時間を確保してまいります。

以上、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

最後に保護者の皆様、地域の皆様、今年度、波田中学校の教育活動に深いご理解と多大なるご協力をいただいたことを心よりお礼申し上げます。来年度も引き続き、全員が主役の学校を生徒と共に創ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

転任・退任する職員について

令和6年度末の人事異動により、9名の職員が転任・退任いたします。在職期間に長短はありますが、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。

氏名	転出先等	氏名	転出先等
坪田 光永	退職	横内 正	松本市立波田中学校（再任用）
西澤 啓文	退職	市岡 恵子	退職
深町 将司	千曲市立戸倉上山田中学校	角田友規子	松本市立梓川小学校
藤原 香歩	松本市立丸ノ内中学校	西澤真利子	松本市立田川小学校
矢島 勤	松本市立鎌田中学校		